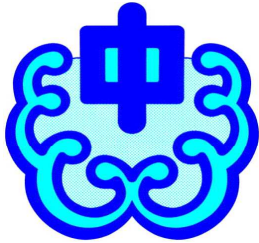


浪江中だより

平成30年度 第6号

2018. 5. 18

文責 校長 嶋原 俊洋



教育目標

- 自ら探求的に学ぶ生徒
- 礼儀正しく、節度ある生活をする生徒
- 健康で、安全な生活をする生徒
- ◇ 自分に自信を持ち、行動できる生徒（今年度重点目標）



当たり前前のことを当たり前前に 当たり前前のレベルを上げよう

5月14日（月）に全校集会が行われ、その中で次のような話をしました。



皆さんが2・3年生に進級して、早1ヶ月半が過ぎました。あと10ヶ月後に3年生は卒業です。時間はあっという間に過ぎていきますので、限られた時間を有効に使ってください。

今日皆さんに考えてほしいのは、「当たり前前のことを当たり前前ににする」ということです。日頃普通に行っていることや自分に任された仕事、中学生として何よりもやらなければならない勉強などを確実に行うことが大切です。そして、今当たり前前にに行っている中身のレベルを少しずつ上げていきましょう。そうすることで、個人のレベルも学校としてのレベルもアップします。すばらしい浪江中を皆さんの手で更にレベルアップさせてください。

例えば朝のあいさつ。意識して少し大きい声であいさつしたり、人より早く自分からしたりしてみましょう。例えば家庭学習。今までは復習だけだったものに予習を取り入れたり、問題練習中心の学習に切り替えたりしてみましょう。きっと今までのあいさつや家庭学習よりもレベルアップするはずです。

このように、日頃当たり前前にに行っていることを思い起こして、少しの改善を加えてレベルアップを図ってほしいと思います。一人一人の成長と学校全体の向上を期待しています。

自分でできる簡単な朝食づくり体験

学年通信で詳しく掲載しましたが、5月17日（木）本校副主任栄養技師、深谷先生より指導をいただき、簡単にできる朝食づくりを体験しました。火を使わずにレンジで温めるだけの料理や、作り置きをしてお湯を注ぐだけの味噌汁などの作り方を学びました。

学校で学んだことを家庭や実生活で生かすことが学習本来の目的です。家庭でも10分早起きして、ぜひ挑戦してほしいと思います。

